

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第384集

比企郡川島町

三竹遺跡

入間川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告

2011

埼玉県

財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団



三竹遺跡全景（合成）



三竹遺跡全景（西から）



第1号古墳跡出土土器



調査区内出土の古い埴輪

三竹遺跡の紹介

三竹遺跡は自然堤防上に形成された遺跡です。2次にわたる調査で、5基の古墳跡をはじめ、平安時代から中・近世にわたる溝や掘立柱建物跡などが発見されました。このうち、調査区の東側の溝跡からは、縄文土器や埴輪、須恵器や土師器、灰釉陶器など各時代の遺物が、捨てられたような状態で多量に見つかりました。特に、平安時代の須恵器には、「貴」「長」「玉」などの墨書があることから、周辺にこの時期の拠点的な集落が存在した可能性があります。加えて、縄文時代中期から後期の遺物を含む層が見つかったことから、自然堤防の形成時期を知る貴重な手掛かりが得られたとともに、周辺にこの時期の集落が存在した可能性も考えられます。

序

埼玉県では、災害を未然に防ぐとともに、災害時の危機管理体制を整備することで、県民の誰もが安心かつ安全に生活できるよう、様々な取り組みを行っております。

国土交通省では、荒川水系の治水・利水について、環境に十分配慮しつつ総合的な事業を行っております。特に荒川本流については「さいたま築堤」の整備を入間川や越辺川等については、河川改修や堤防の新設、改築、強化などの整備事業を実施することで、流域全体の治水安全度を向上させ、水害のない安全な地域づくりを目指しております。

川島町出丸地内に計画された入間川河川改修工事もその一環であります。用地内に埋蔵文化財の存在が確認されたことから、その取扱いについて埼玉県教育局市町村支援部生涯学習文化財課と慎重に協議を重ねてまいりましたが、やむを得ず発掘調査を実施し、記録保存の処置を講ずることとなりました。発掘調査は、国土交通省荒川上流工事事務所の委託を受けて当事業団が実施いたしました。

発掘調査の結果、古墳時代後期の円墳が密集した状態で発見されたことから、古墳群の存在することが明らかとなりました。また、今から約4,000年以上前の縄文時代中頃や、奈良時代から平安時代にかけての遺物も発見されました。興味深いことに、平安時代の土器には「長」や「貴」などの文字が記されていたものも出土しています。住居跡は発見されませんが、付近にはこの地域の中心的な集落が存在した可能性があります。

本書は、これら発掘調査の成果をまとめたものであります。埋蔵文化財の保護、普及・啓発の資料として、また学術研究の資料として広く御活用いただければ幸いです。

最後に、本書の刊行に当たり、発掘調査に関する調整に御尽力いただきました国土交通省荒川上流工事事務所をはじめ、埼玉県教育局市町村支援部生涯学習文化財課、川島町教育委員会並びに地元関係者各位に厚くお礼申し上げます。

平成23年10月

財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
理事長 藤野 龍 宏

例言

1. 本書は比企郡川島町に所在する三竹遺跡第1次調査及び第2次調査の発掘調査報告書である。
2. 遺跡の略号と代表地番、発掘調査届に対する指示通知は、以下のとおりである。
三竹遺跡第1次調査（MTK1次）
埼玉県比企郡川島町大字出丸中郷字横塚365番地他
平成21年7月29日付け教生文第861-4号
三竹遺跡第2次調査（MTK2次）
埼玉県比企郡川島町大字出丸中郷字横塚265-1番地他
平成22年4月21日付け教生文第2-10号
3. 発掘調査は、入間川河川改修工事事業に先立つ埋蔵文化財記録保存のための事前調査である。三竹遺跡第1次および第2次調査は、埼玉県教育局市町村支援部生涯学習文化財課が調整し、国土交通省荒川上流河川事務所の委託を受け、財団法人埼玉埋蔵文化財調査事業団が実施した。
4. 各事業の委託事業名は、下記のとおりである。
発掘調査事業（平成21年度）
「入間川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査」
発掘調査事業（平成22年度）
「入間川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査」
整理報告書作成事業（平成23年度）
「入間川改修工事事業」
5. 発掘調査・整理報告書作成事業はI-3に示した組織により実施した。
三竹遺跡第1次の発掘調査は、平成22年1月4日から平成22年3月31日まで実施し、磯崎一、山本禎、大谷徹、渡辺清志が担当した。
三竹遺跡第2次の発掘調査は、平成22年4月1日から平成22年5月31日まで実施し、細田勝、木戸春夫が担当した。
整理報告書作成事業は、平成23年4月8日から平成23年8月31日まで実施し、細田、大塚道則が担当した。平成23年10月25日に埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第384集として印刷・刊行した。
6. 三竹遺跡の発掘調査における基準点測量は、吉田測量設計株式会社に委託した。
空中写真撮影は、第1次、第2次ともに中央航業株式会社に委託した。
巻頭図版（口絵）の遺物写真については、小川忠博氏に委託した。
7. 発掘調査における写真撮影は調査担当者が行い、出土遺物の写真撮影は整理担当者が行った。
8. 出土品の整理・図版作成は整理担当者が行い、大谷、赤熊浩一の協力を受けた。
9. 本書の執筆は、I-1を埼玉県教育局市町村支援部生涯学習文化財課、IV-2（1）の一部およびVI-3を大谷、その他を細田、大塚が行った。
10. 本書の編集は大塚が行った。
11. 本書にかかる諸資料は平成23年9月以降、埼玉県教育委員会が管理・保管する。
12. 発掘調査や本書の作成にあたり、下記の機関、方々からご教示・ご協力を賜った。記して感謝致します（敬称略）。
川島町教育委員会 東松山市教育委員会
清水守康

凡例

1. 三竹遺跡第1次および第2次調査におけるX・Yの座標は、世界測地系、国家標準平面直角座標第Ⅸ系（原点北緯36°00′00″、東経139°50′00″）に基づく座標値を示す。また、各挿図に記した方位は、全て座標北を指す。

C-6グリッド北西杭の座標は、X=-5180.000m、Y=-27320.000m、北緯35°57′10.5449″、東経139°31′49.7240″である。

G-13グリッド北西杭の座標は、X=-5220.000m、Y=-27250.000m、北緯35°57′09.2540″、東経139°31′52.5224″である。
2. 三竹遺跡第1次および第2次調査で使用したグリッドは、国土標準平面直角座標に基づく10m×10mの範囲を基本（1グリッド）とし、調査区全体をカバーする方眼を組んだ。
3. 三竹遺跡第1次および第2次のグリッド名称は、北西隅を基点とし、北から南方向にアルファベット（A・B・C…）、西から東方向に数字（1・2・3…）を付し、アルファベットと数字を組み合わせて、例えばB-5グリッド等と呼称した。
4. 本書の本文・挿図・表・写真図版に記した遺構の略号は、以下のとおりである。

SS…古墳跡 SD…溝跡 SK…土壇
SB…掘立柱建物跡 P…ピット
5. 本書における挿図の縮尺は、以下のとおりである。但し、一部例外もあり、それについては図中に縮尺とスケールを示した。

全体図 1:800 遺構図 1:60
6. 古墳 1:80 古墳土層断面 1:40
縄文土器、石器 1:3
須恵器、土師器、埴輪、土製品、陶磁器 1:4
6. 遺物実測図の表記方法は以下のとおりである。
 - ・断面黒塗りしたものは須恵器
 - ・赤彩された土器は、その範囲に網10%をかけて示した。
7. 遺構断面図に表記した水準数値は、全て海拔標高（単位m）を表す。
8. 遺物観察表の表記方法は以下のとおりである。
 - ・口径・器高・底径はcm単位である。
 - ・（ ）の数値は推定値、[]の数値は現存値、それ以外の数値は計測値を示す。
 - ・胎土は土器中に含まれる鉱物等のうち、特徴的なものを記号で示した。

A-赤色粒子 B-白色粒子 C-長石
D-角閃石 E-石英 F-雲母
G-黒色粒子 H-白針状物質 I-砂粒子
K-小礫
 - ・残存率は図示した器形に対する大まかな遺存程度を%で示した。
 - ・備考には出土位置、注記No、調整や整形の特徴などを記した。
 - ・備考中の既述は以下の略によった。

南北企産 → 比
9. 本書に使用した地形図は、国土地理院発行1/50,000地形図、川島町都市計画図1/10,000を編集・使用した。

目次

巻頭図版

序

例言

凡例

目次

I 発掘調査の概要	1	(2) 溝跡	34
1. 発掘調査に至る経過	1	(3) 土壌	49
2. 発掘調査・報告書作成の経過	2	(4) ビット群	51
3. 発掘調査・報告書作成の組織	3	(5) 常滑埋甕	52
II 遺跡の立地と環境	4	(6) グリッド出土遺物	53
1. 地理的環境	4	1. 埴輪	53
2. 歴史的環境	5	2. 中近世陶器	58
III 遺跡の概要	10	V 自然科学分析	59
IV 遺構と遺物	13	1. 埋甕付着物の理化学的分析	59
1. 縄文時代の遺構と遺物	13	VI 調査のまとめ	60
(1) グリッド出土縄文土器	13	1. 検出した遺構	60
(2) グリッド出土石器	17	2. 縄文時代	60
2. 古墳時代の遺構と遺物	19	3. 古墳時代	65
(1) 古墳跡	19	4. 奈良時代以降	69
3. 奈良時代以降の遺構と遺物	32		
(1) 掘立柱建物跡	32	写真図版	

挿 図 目 次

第1図	埼玉県の地形	4	第27図	第2号溝跡	35
第2図	周辺の遺跡	6	第28図	第3～12・18号溝跡	36
第3図	基本層序	11	第29図	第13～16号溝跡	37
第4図	遺跡位置図	12	第30図	第1号溝跡出土遺物	39
第5図	全圖	12	第31図	第3～11号溝跡出土遺物	39
第6図	グリッド出土縄文土器 (1)	13	第32図	第17号溝跡	40
第7図	グリッド出土縄文土器 (2)	15	第33図	第17号溝跡遺物出土状況	41
第8図	グリッド出土縄文土器 (3)	16	第34図	第17号溝跡出土遺物 (1)	42
第9図	グリッド出土縄文土器 (4)	17	第35図	第17号溝跡出土遺物 (2)	44
第10図	グリッド出土石器	18	第36図	第17号溝跡出土遺物 (3)	45
第11図	第1号古墳跡	20	第37図	第17号溝跡出土遺物 (4)	47
第12図	第1号古墳跡遺物出土状況	21	第38図	第17号溝跡出土遺物 (5)	48
第13図	第1号古墳跡出土遺物 (1)	22	第39図	第1～11号土壌	50
第14図	第1号古墳跡出土遺物 (2)	23	第40図	第1号ピット群	51
第15図	第1号古墳跡出土遺物 (3)	24	第41図	常滑埋甕出土状況	52
第16図	第1号古墳跡出土遺物 (4)	25	第42図	常滑埋甕	52
第17図	第1号古墳跡出土遺物 (5)	26	第43図	グリッド出土埴輪 (1)	54
第18図	第2号古墳跡	28	第44図	グリッド出土埴輪 (2)	55
第19図	第2号古墳跡遺物出土状況	29	第45図	グリッド出土埴輪 (3)	56
第20図	第2号古墳跡出土遺物	29	第46図	埴輪拓影	56
第21図	第3号古墳跡	30	第47図	グリッド出土中近世陶器	58
第22図	第4号古墳跡および出土遺物	31	第48図	X線回折プロファイル	59
第23図	第5号古墳跡および出土遺物	31	第49図	遺跡と出土層位 (1)	62
第24図	第1号掘立柱建物跡	32	第50図	遺跡と出土層位 (2)	63
第25図	第2号掘立柱建物跡	33	第51図	三竹遺跡周辺の古墳	67
第26図	第1号溝跡	34	第52図	円筒埴輪集成図	68

表 目 次

第1表	周辺の遺跡	8	第7表	第4号古墳跡出土遺物観察表	31
第2表	グリッド出土石器観察表	18	第8表	第5号古墳跡出土遺物観察表	31
第3表	第1号古墳跡出土遺物観察表 (1)	22	第9表	第1号溝跡出土遺物観察表	38
第4表	第1号古墳跡出土遺物観察表 (2)	26	第10表	第3～11号溝跡出土遺物観察表	39
第5表	第1号古墳跡出土遺物観察表 (3)	27	第11表	第17号溝跡出土遺物観察表 (1)	43
第6表	第2号古墳跡出土遺物観察表	30	第12表	第17号溝跡出土遺物観察表 (2)	46

第13表	第17号溝跡出土遺物観察表(3)	……48
第14表	第17号溝跡出土遺物観察表(4)	……48
第15表	グリッド出土土輪観察表(1)	……57

第16表	グリッド出土土輪観察表(2)	……57
第17表	X線回折装置の設定	……59

写真図版目次

巻頭図版1	三竹遺跡全景(合成)	2	第2号古墳跡遺物出土状況(5)
	三竹遺跡全景(西から)	3	第3号古墳跡(南から)
巻頭図版2	第1号古墳跡出土土器	4	第3号古墳跡(東から)
	調査区内出土の古い土輪	5	第4号古墳跡(東から)
図版1	1 全景(南から)	6	第4号古墳跡(北から)
	2 全景(北から)	7	第5号古墳跡(北西から)
	3 全景(北西から)	8	第5号古墳跡(北から)
	4 全景(南東から)	図版6	1 第1号掘立柱建物跡(南から)
	5 全景(東から)		2 第2号掘立柱建物跡(南から)
	6 全景(西から)		3 第1号溝跡(西から)
	7 全景(北から)		4 第1号溝跡遺物出土状況
	8 全景(北から)		5 第2号溝跡(西から)
図版2	1 第1号古墳跡(北から)		6 第3号溝跡(南から)
	2 第1号古墳跡遺物出土状況(1)		7 第1・4～12・18号溝跡(北から)
図版3	1 第1号古墳跡遺物出土状況(2)		8 第6・7号溝跡(南から)
	2 第1号古墳跡遺物出土状況(3)	図版7	1 第8・9・10号溝跡(北から)
	3 第1号古墳跡遺物出土状況(4)		2 第13・14号溝跡(北から)
	4 第1号古墳跡遺物出土状況(5)		3 第15号溝跡(北から)
	5 第1号古墳跡遺物出土状況(6)		4 第16号溝跡(北から)
	6 第1号古墳跡遺物出土状況(7)		5 第17号溝跡(南から)
	7 第1号古墳跡遺物出土状況(8)		6 第17号溝跡(北から)
	8 第1号古墳跡遺物出土状況(9)		7 第17号溝跡遺物出土状況(1)
図版4	1 第1号古墳跡遺物出土状況(10)		8 第17号溝跡遺物出土状況(2)
	2 第1号古墳跡遺物出土状況(11)	図版8	1 第17号溝跡遺物出土状況(3)
	3 第1号古墳跡遺物出土状況(12)		2 第17号溝跡遺物出土状況(4)
	4 第1号古墳跡遺物出土状況(13)		3 第17号溝跡遺物出土状況(5)
	5 第2号古墳跡(西から)		4 第17号溝跡遺物出土状況(6)
	6 第2号古墳跡遺物出土状況(1)		5 第17号溝跡遺物出土状況(7)
	7 第2号古墳跡遺物出土状況(2)		6 第17号溝跡遺物出土状況(8)
	8 第2号古墳跡遺物出土状況(3)		7 第17号溝跡遺物出土状況(9)
図版5	1 第2号古墳跡遺物出土状況(4)		8 第17号溝跡遺物出土状況(10)

図版9	1	第1号土壇 (北から)	5	第1号古墳跡 (第13図5)
	2	第1号土壇 (東から)	6	第1号古墳跡 (第13図6)
	3	第2号土壇 (北から)	図版15	1 第1号古墳跡 (第14図8)
	4	第3・4号土壇 (南から)	2	第1号古墳跡 (第14図9)
	5	第5号土壇 (東から)	3	第1号古墳跡 (第14図10)
	6	第6号土壇 (東から)	4	第1号古墳跡 (第14図11)
	7	第7号土壇 (南東から)	5	第1号古墳跡 (第14図12)
	8	第8号土壇 (南から)	6	第1号古墳跡 (第14図13)
図版10	1	第9号土壇 (北から)	図版16	1 第1号古墳跡 (第15図15~21)
	2	第10号土壇 (東から)	2	第1号古墳跡 (第15図22~16図32)
	3	第11号土壇 (南から)	図版17	1 第1号古墳跡 (第16図33~43)
	4	第1号ビット群 (北東から)	2	第1号古墳跡 (第17図44~55)
	5	常滑埋甕出土状況 (1)	図版18	1 第2号古墳跡 (第20図1)
	6	常滑埋甕出土状況 (2)	2	第2号古墳跡 (第20図2~5)
	7	常滑埋甕付着内容物	3	第4号古墳跡 (第22図1)
	8	常滑埋甕除去状況	4	第5号古墳跡 (第23図1~2)
図版11	1	グリッド出土縄文土器 (第6図)	5	第3~11号溝跡 (第31図1~7)
	2	グリッド出土縄文土器 (第7図1)	図版19	1 第17号溝跡 (第34図1)
	3	グリッド出土縄文土器 (第7図3)	2	第17号溝跡 (第34図2)
	4	グリッド出土縄文土器 (第7図4~27)	3	第17号溝跡 (第34図3)
図版12	1	グリッド出土縄文土器 (第8図28~48)	4	第17号溝跡 (第34図4)
	2	グリッド出土縄文土器 (第8図49~9図)	5	第17号溝跡 (第34図5)
図版13	1	グリッド出土縄文土器 (第7図2)	6	第17号溝跡 (第34図6)
	2	グリッド出土石器 (第10図1)	7	第17号溝跡 (第34図7)
	3	グリッド出土石器 (第10図2)	8	第17号溝跡 (第34図8)
	4	グリッド出土石器 (第10図3)	9	第17号溝跡 (第34図9)
	5	グリッド出土石器 (第10図4)	10	第17号溝跡 (第34図10)
	6	グリッド出土石器 (第10図5)	図版20	1 第17号溝跡 (第34図11)
	7	グリッド出土石器 (第10図6)	2	第17号溝跡 (第34図12)
	8	グリッド出土石器 (第10図7)	3	第17号溝跡 (第34図13)
図版14	1	第1号古墳跡 (第13図1)	4	第17号溝跡 (第34図14)
	2	第1号古墳跡 (第13図2)	5	第17号溝跡 (第34図15)
	3	第1号古墳跡 (第13図3)	6	第17号溝跡 (第34図16)
	4	第1号古墳跡 (第13図4)	7	第17号溝跡 (第34図17)
			8	第17号溝跡 (第34図18)
			9	第17号溝跡 (第34図19)
			10	第17号溝跡 (第34図20)

図版21	1	第17号清跡 (第34図21)	8	第17号清跡 (第36図51)	
	2	第17号清跡 (第34図23)	9	第17号清跡 (第36図63)	
	3	第17号清跡 (第35図26)	10	第17号清跡 (第36図64)	
	4	第17号清跡 (第35図27)	図版25	1	第17号清跡 (第36図65)
	5	第17号清跡 (第35図27) 内面暗文		2	第17号清跡 (第36図66)
	6	第17号清跡 (第35図29)		3	第17号清跡 (第37図70)
	7	第17号清跡 (第35図30)		4	第17号清跡 (第37図71)
	8	第17号清跡 (第35図31)		5	第17号清跡 (第37図72)
	9	第17号清跡 (第35図32)		6	第17号清跡 (第37図73)
	10	第17号清跡 (第35図33)		7	第17号清跡 (第37図73) 墨書
図版22	1	第17号清跡 (第35図34)		8	第17号清跡 (第37図74)
	2	第17号清跡 (第35図35)		9	第17号清跡 (第37図75)
	3	第17号清跡 (第35図36)		10	第17号清跡 (第37図76)
	4	第17号清跡 (第35図37)	図版26	1	第17号清跡 (第37図77)
	5	第17号清跡 (第35図38)		2	第17号清跡 (第37図78)
	6	第17号清跡 (第35図39)		3	第17号清跡 (第37図79)
	7	第17号清跡 (第35図40)		4	第17号清跡 (第37図80)
	8	第17号清跡 (第35図41)		5	第17号清跡 (第37図81)
	9	第17号清跡 (第35図42)		6	第17号清跡 (第37図82)
	10	第17号清跡 (第35図43)		7	第17号清跡 (第37図82) 墨書
図版23	1	第17号清跡 (第35図44)		8	第17号清跡 (第37図83)
	2	第17号清跡 (第35図44) 墨書		9	第17号清跡 (第37図83) 墨書
	3	第17号清跡 (第35図45)		10	第17号清跡 (第37図85)
	4	第17号清跡 (第35図45) 墨書	図版27	1	第17号清跡 (第37図84)
	5	第17号清跡 (第35図46)		2	第17号清跡 (第37図84) 内面墨書
	6	第17号清跡 (第35図46) 墨書		3	第17号清跡 (第37図84) 底部墨書
	7	第17号清跡 (第34図47)		4	第17号清跡 (第37図86)
	8	第17号清跡 (第35図47) 墨書		5	第17号清跡 (第37図88)
	9	第17号清跡 (第35図50)		6	第17号清跡 (第37図89)
	10	第17号清跡 (第36図52)		7	第17号清跡 (第37図89) 墨書
図版24	1	第17号清跡 (第36図53)		8	第17号清跡 (第37図93)
	2	第17号清跡 (第36図54)		9	第17号清跡 (第37図94)
	3	第17号清跡 (第36図55)		10	第17号清跡 (第37図96)
	4	第17号清跡 (第36図57)	図版28	1	グリッド出土土輪 (第43図1・2)
	5	第17号清跡 (第36図58)		2	グリッド出土土輪 (第43図3)
	6	第17号清跡 (第36図59)		3	グリッド出土土輪 (第43図4)
	7	第17号清跡 (第36図60)		4	グリッド出土土輪 (第43図5)

- | | | | | |
|------|---|----------------------|---|------------------------|
| | 5 | グリッド出土埴輪 (第43図 6～11) | 2 | 第17号溝跡出土土錘 (第38図 1～10) |
| 図版29 | 1 | グリッド出土埴輪 (第44図12～20) | 3 | グリッド出土陶磁器 (第47図 1～5) |
| | 2 | グリッド出土埴輪 (第44図21～29) | 4 | 常滑埋甕 (第42図 1) |
| 図版30 | 1 | グリッド出土埴輪 (第45図30～34) | | |